

# 九条だより 第140号

北広島九条の会 2019.08.01 発行  
事務局 梁川彰博 (ヤナガワ アキヒロ)  
TEL・FAX 375-9600  
メール kitahiro-9jounokai@live.jp  
ホームページ [www.kitahiro9.org](http://www.kitahiro9.org)

## 「戦争遺跡をめぐるバスツアー」のお知らせ

8月11日(日) 団地住民センター前  
集合 午前9時 出発 9時15分 帰着 午後0時30分

- <参加申込> 8月7日(水)まで。市広報8月号に掲載。  
問い合わせ：事務局(やながわ) ☎FAX375-9600
- <参加費用> 300円 資料、保険料、飲み物代など。  
高校生以下無料。

## 参院選挙終わる。全国32の一人区では「市民と立憲野党の共闘」が、10勝22敗となる。与党・改憲勢力は3分の2に届かず。

7月21日参議院選挙が投開票されました。市民連合はこの選挙に際し、立憲野党会派と政策協定を結んで臨みました。結果、全国32の1人区で10勝22敗となりました。3年前の11勝には及ばなかったものの、あらたに3区(県)で勝利し、着実にこの共闘の前進がありました。また改憲勢力は3分の2に届かず、憲法を変える国会の発議は、回避される状況になりました。

◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇

## 七月例会 「第34回7・7平和集会」＝盧溝橋事件から82年

7月7日札幌市「かでの2・7」で開かれた「7・7平和集会」は、日本のアジア侵略の歴史を反省し、平和を願い、日本の軍拡に反対することを目的に、日中戦争の契機となった盧溝橋事件の日(7月7日)に毎年行っているものです。今年は34回目の平和集会でした。講演は「いま、日本を『戦争前夜』にさせないために安倍改憲を問う—日本国憲法の原点の解明—」と題して、笠原十九司さん(都留文科大学名誉教授)。笠原さんは、中国近現代史・日中関係史・東アジア国際関係史がご専門で、近著「増補 南京事件論争史」「日中戦争全史(上・下巻)」をはじめ多くの著作があります。以下、講演の概要です。

### —幣原喜重郎、その人物と外交政策そして9条発案者説について—

明治と昭和の狭間にあつて日本社会に民主主義のムードが高まったのが大正時代です。この大正デモクラシーを国際政治の場で実践したのが、幣原喜重郎でした。軍部、財界、そして民間までもアジアへの進出・侵略に前のめりになり権謀術数を繰り出して中国への利権を拡大しようとする中、幣原は、駐米大使あるいは外務大臣として、時の政権とともに中国へ

の内政不干渉を貫き、国際協調を前提に相手国との信頼関係を築きながら平和、軍縮に尽力しました。そして、それは、戦争違法化、恒久平和をめざした国際的機運にも適うものでした。しかし、日本国内ではこれらが軟弱外交と批判され、満州事変により外相を辞任、幣原外交は終焉を迎えることとなります。幣原は、その後の十五年戦争を「国賊」とまで非難されながら耐え抜きました。そして、敗戦を迎えたとき、凶らずも昭和天皇から内閣組閣を命じられ、総理の職についての幣原は、敗戦直後目にした光景、そして自身の外交理念や体験、また現実的な国際関係からも、日本は、自発的戦争放棄国になるしかない、むしろ軍縮実現のための世界史的任務を受け持つ好機であると確信します。

### —新憲法への幣原の発案—

幣原は、「戦争放棄」と「象徴天皇制」をセットにして新しい憲法に盛り込むことを発案し、マッカーサーと密約を結びました。この幣原発案説は、周辺の事実や証拠から証明できる歴史的真実である、憲法9条がGHQによる押し付けであるという議論は誤りだと笠原さんは言います。

戦争は、何らかの偶発的事件をきっかけに突然起こるものではなく、戦争前史さらには戦争前夜と呼ぶべき段階（ターニングポイント）があり、前夜ともなれば、偶発でも謀略でも直ちに戦争は勃発するといえます。先の大戦でのターニングポイントは、大正デモクラシーから昭和ファシズムへの転換をはかった田中義一（長州閥）内閣 にありました。

### —「安倍改憲」が実行されれば、「戦争前夜」—

今、同じ長州閥である安倍首相は、教育基本法改悪・特定秘密保護法・安保関連法・共謀罪法などを成立させることで9条の外堀をすでにうめているのです。現在行われている参議院選では憲法改正を公約に挙げてのぞんでいます。これで、与党が勝利すれば、国民の信を得たとばかりに改憲を強行してくるでしょう。改憲が実行されればまさに戦争前夜となります。そして周辺諸国との領土問題や朝鮮半島の核ミサイル問題など紛争から戦争への火種は用意されています。今そこに戦闘が起こっていなければ、戦争の気配を感じることは難しく、私たちは気づかぬうちにそのターニングポイントを見逃してしまいます。過去の歴史を学び、それを教訓として今何が起こっているのかを見極めることが肝心です。

◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇ ◇◇◇◇◇

### ◎北広島九条の会第13回総会のお知らせ。10月14日(祝・月)午後2時～芸文ホール

活動室で行います。講師には、上田文雄弁護士・元札幌市長に、『改憲のゆくえ』というこ

とでお願いし参院選後の安倍改憲についてお話していただきます。ご期待ください。

◎お知らせ 市民の戦争体験を伝える「バトンタッチ」第8集を刊行。13名の市民の方の玉稿と「旧陸軍北広島通信所シンポジウム」の記録を掲載。頒価300円。

◎**募金のお願い** 当会は会員制をとっていません。会の活動は皆さんの浄財が頼りです。

是非ご協力を。 

郵便振込み口座・北広島九条の会	02790-9-65384
-----------------	---------------